

北海道の主な発電所・変電所 はつでんしょ へんでんしょ ※1

- 水力発電所
- 火力発電所
- 原子力発電所
- 主な変電所など
- 主な送電線 (10万ボルト以上)



川で行われた大きな工事

川でつながる
ふだの暮らし

川でつながる農業

川でつながる漁業や工業

十勝地方をはじめ、道東地方で使われる電気のほとんどは、苫東厚真発電所など道央の火力発電所から送られる電気と、十勝の水力発電所などで起こされる電気とでまかなわれています。

このように、発電所や変電所は送電線で結ばれることで、大きなネットワークを作っています。

参考：北海道電力のホームページ <http://www.hepco.co.jp/>
パンフレット「J/POWER」（電源開発北海道支店）

注：大まかな配置図であって、必ずしも正確な位置は示していません。

※1 変電所(へんでんしょ)：発電所を出発した電気の行き先を振り分けたり、電圧(※5)を調節するところ。
 ※2 火力発電所(かりよくはつでんしょ)：石油や石炭などを燃やして水を熱し、蒸気

で発電機を回して電気を起こす発電所。
 ※3 水力発電所(すいりよくはつでんしょ)：川や湖の水の流れの勢いを使って、発電機を回し電気を起こす発電所。

付録